

6年

## Unit1 This is me. (Jump!)

昭和女子大学附属昭和小学校 幡井 理恵・人見 礼子

### 本時の目標

お互いのことをより理解するために、友達が知らない自分の一面を紹介しよう。

### 評価基準

話すこと（やりとり）【思・判・表】友達が知らない自分の一面を伝えるために、自分の出身地や得意なことなどを言って、自己紹介をしている。／【態度】自己紹介をしようとしている。

### ICTの活用について

- A：動画を視聴することで、コミュニケーションの目的や場面、状況など（コミュニケーションの必然性）を理解し、興味・関心を高め、語彙や表現についての確認が容易にできる。
- B：個人のペースや理解度に合わせて繰り返し視聴し、主体的に個別に確認したり、練習したりすることができる。
- C：活動のやり方を動画で確認することで、具体的なイメージを容易に確認できる。
- D：内容に合う写真を選び、デジタル教科書などに貼付することでオリジナルのワークシートやデジタル教科書ができる。

学習活動	内容・教師の発話	児童の予想される発話 ◇指導上の留意点	デジタル教科書・ICTの 活用場面
導入 (3分)	<p>挨拶 Review</p> <p><b>【全体】</b></p> <p>Hello. How are you?</p> <p>What did you do during recess time?</p> <p>・チャンツを全員で視聴する。</p> <p>・教科書 P23 の Let's try.を参考に話題をつなげ、教師と児童でやり取りを行う。ICT活用：A</p> <p>例) Can you play dodgeball?</p> <p style="padding-left: 20px;">I'm good at playing dodgeball.</p> <p style="padding-left: 20px;">How about you?</p>	<p>Hello!</p> <p>Dodgeball!</p> <p>例) Yes, I can.</p> <p style="padding-left: 20px;">Me too.</p> <p style="padding-left: 20px;">I'm good at dancing.</p> <p>◇できるかどうか、得意かどうかを答える。</p>	<p>Let's chant</p> <p>家庭学習で視聴し、教室で再度視聴する。</p>  <p>Let's try 活動例</p> 

<p>Small Talk (7分)</p>	<p><u>できること・得意なこと</u>  <b>【ペア】</b>          ・中間指導          盛り上がった会話の内容をクラスで共有したり、言い方の分からなかったものを英語でどのように言えば良いかを考えて表現したりする。            ・再度ペアの相手を変えて活動する。</p>	<p>例)          A : I'm good at dancing.          Can you dance?          B : Yes, I can.          I can dance ○○(アーティスト名など) .          Can you dance ○○?          A : No, I can't.</p>	
<p>World Tour (10分)</p>	<p><u>世界の小学生 自己紹介</u>  <b>【全体→個別→全体】</b>          Let's watch the World Tour.  <b>【動画視聴】 ICT 活用：B</b> (12人の映像があるが、児童の実態に応じて、見せる動画や数を決める。)  <b>①Ericの場合</b>  <b>【1回目】</b>音声のみ視聴する。    <b>【2回目】</b>映像とともに音声を視聴する。          What did you hear?            What's his name?          Where is he from?          When is his birthday?          What does he want for his birthday?    <b>【3回目】</b>答えが出なかった場合は、発問で焦点化し、もう一度その部分を視聴する。            (World Tour 視聴後の活動例)          ①世界の小学生の自己紹介から考えたことをペアやグループで話し合う。          ②既習の表現を使って会話をする。          例) What do you want for your birthday?</p>	<p>◇世界の小学生が自己紹介をしている音声を聞いたり映像を見たりして、メモをとる。            ◇聞き取れたことを全体で確認する。            Eric.          Spain.          December 2nd.          Dog, Golden retriever.            ◇聞き取れなかった部分を集中して聞くようにする。            ◇話し合いは日本語で良いことを伝える。            例) I want a TV game.</p>	<p>World Tour を視聴する。          Eric の場合</p> 
<p>You can do it! (15分)</p>	<p><u>絵や写真を使って自己紹介する</u>  <b>【グループ】</b>          ・You can do it! の「活動例を見る」を視聴する。  <b>【動画視聴】 ICT 活用：C</b>            Kana の例          I'm Kana.          I like sports.          I'm good at soccer.</p>	<p>◇活動のやり方を理解する。</p>	<p>You can do it! 活動例</p> 

	<p>・目的・場面・状況を再提示する。 「みんなが知らない自分の一面を紹介する」</p> <p>・授業支援システムなどを利用し、自己紹介に含めたい内容に合う写真や絵を選び、シートを作成する。 <b>ICT 活用：D</b></p> <p>Are you ready? Now, let's talk with your partner. Ready? Start!</p> <p>・ペアで1回ずつやり取りをする。</p> <p><b>【中間指導（ピア・アセスメント）】</b> ・やり取りをした児童同士で、自己紹介をより良くするために、アドバイスをし合う。</p> <p>Let's do it one more time in your group. Change the partner and talk for three minutes. Leaders of the group, please take a video. ・相手を変えて3分間やり取りをする。 ・グループで協力して撮影をする。</p>	<p>◇ワークシートの代わりに、タブレットなどを使用し、友だちの自己紹介を聞いて初めて知ったことや驚いたことについてメモを取れるようにする。</p> <p>◇「活動例」では紙のワークシートを使用しているが、ここではデジタル教科書と授業支援システムなどを使用する。</p> <p>◇友だちの自己紹介を聞いて初めて知ったことや驚いたことについてメモを取れるようにする。</p> <p>◇撮影した自己紹介動画を、授業支援システムなどを利用し、提出する。</p>	<p>自己紹介ワークシート</p>  <p>児童のデジタル教科書の中の絵や写真を自分で選ぶ。（単語リスト内のUnit1「得意なこと」や「絵辞典」から選ぶ。）</p>   <p>教師は児童のやり取りをルーブリックで評価する。</p>
<p>振り返り (8分)</p>	<p><u>振り返り</u> Did you get new information about your friends? Please fill in the evaluation sheet.</p> <p>・ワークシートを配布する。</p> <p>You will have 5 minutes.</p> <p>Please submit. 提出させる。</p>	<p>◇振り返りシートを記入する。 (Teacher's Manual ワークシート P87)</p> <p>◇学んだこと、上手くできたこと、次の単元でがんばりたいことなどを「ユニット全体をとおしてふりかえろう」に記入。</p>	
<p>終わりのあいさつ (2分)</p>	<p>This is all for today. Thank you. See you.</p>	<p>See you.</p>	